

第 14 期ダイバーショナルセラピーワーカー(DTW)養成講座 スケジュールと認定までのプロセス

■ 受講時間

午前 10 時～午後 6 時／授業は 1 コマ 90 分×32 コマ＝48 時間

(日曜日は午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分となります)

■ 募集人数 30 名

■ 受講料

日本DTW協会会員＝80,000 円(正会員及び法人会員／協力会員は 3,000 円プラス)

正会員の申し込みをされない方 ＝100,000 円

■ 修了証

DTW ワーカー認定コースの全講義を受講された方には「修了証」を授与します。

講義を欠席した方は、3 年以内に補講(無料)により全講義を完了の上「修了証」を授与します。

■ 認定試験と認定

「修了証」を取得された方で認定を希望される方に対し、認定試験(面接と小論文審査)を実施します。受験料は無料。日程は 6 月に予定しております。

合格者は「ダイバーショナルセラピーワーカー」として日豪のDTW協会が協同認定し、

「認定証」を授与、認定カードを発行します。認定者は日本DTW協会個人正会員として登録していただきます。

■ 認定料 5,000 円

■ 更新について 初回は 3 年後に更新。以降は 5 年ごとの更新となります。

初回は 3 年以内に 1 度以上、以降は 5 年間に 2 回以上、本協会の主催または後援、推薦する研修、講演会、DTW 講習会等に参加することと、更新時まで正会員であることを条件とします。

■ 更新料 5,000 円

今、求められる「ダイバーショナルセラピーワーカー」養成へ！

ダイバーショナルセラピー(DT)は、オーストラリアやニュージーランドで40数年の実績をもつ“レジャー&ライフスタイル”を促進援助する専門職で、オーストラリアDT協会(Diversional & Recreation Therapy Australia / DRTA)は、医師会、看護協会、PT協会、OT協会、ST協会、アルツハイマー協会等とともに National Aged Care Alliance(全国高齢者ケア連盟)に加盟しています。日本ダイバーショナルセラピー協会は、日本の生活文化に根差したダイバーショナルセラピーの実践者(ダイバーショナルセラピーワーカー / DTW)の養成を目指して 2008 年に第 1 期DTW養成講座をスタートしました。2017年 11 月までに 381 人をDTワーカーとして認定。高齢者介護施設、病院、リハビリテーション分野、地域・在宅ケア、教育機関など多様な分野でDT活動にチャレンジしています。オーストラリアではDTの対象は各世代に広がっており、高齢者ケアだけでなく精神科、緩和ケア、リハビリテーション、チャイルドケア等においても重要な役割を担うようになってきました。日本の介護・看護・リハビリテーションの現場でも、一人一人にとって“意味のあるレジャー”の QOL にもたらす影響に目が向けられ、その専門分野としてのダイバーショナルセラピーへの期待が高まっています。日本ダイバーショナルセラピー協会(DTAJ)は、オーストラリアDT協会(DRTA)の強力なパートナーシップを得て、これからも日本におけるダイバーショナルセラピーの普及と実践者養成に努めてまいります。

NPO 法人 日本ダイバーショナルセラピー協会

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-17-702

電話：06-6358-0772 FAX：06-6358-0339